科目名	海外研修（ Overseas Training ）

学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数
第1～5学年	全学科	履修	1 単位	選択	実習	通年	2週間以上

担 当 教 員	

学 習 到 達 目 標

科目の到達目標レベル	(1)海外の学生，技術者とコミュニケーションができる。 (2)海外学生との交流を通し，日本との技術者教育，文化，習慣の違いが理解できる。

到達目標（評価項目）	優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安
到達目標①	会話などにおいて，7割以上の内容を理解することができ，海外の学生，技術者と，コミュニケーションを図ることができる。	会話などにおいて，5割以上の内容を理解することができ，海外の学生，技術者と，コミュニケーションを図ることができる。	会話などにおいて，3割以上の内容を理解することができ，海外の学生，技術者と，コミュニケーションを図ることができる。	海外の学生，技術者と，コミュニケーションを図ることが全くできない。
到達目標②	海外の学生との交流を通じ，日本との技術者教育，文化，習慣の違いについて，理解することができ，分かり易く人に説明することができる。	海外の学生との交流を通じ，日本との技術者教育，文化，習慣の違いについて，理解することができ，人に説明することができる。	海外の学生との交流を通じ，日本との技術者教育，文化，習慣の違いについて，理解することができる。	海外の学生との交流を通じ，日本との技術者教育，文化，習慣の違いについて，理解することができない。
到達目標③				

学習・教育目標	(G)②	JABEE基準1(2)	(f)

達 成 度 評 価 （%）

評価方法 / 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	海外実習報告書	報告会または面接	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合					60	40			100
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】									
思考・推論・創造への適用力【適用、分析レベル】									
汎用的技能【コミュニケーションスキル】					◎	◎			
態度・志向性(人間力)【グローバリゼーション・異文化多文化理解】					◎	◎			
総合的な学習経験と創造的思考力【 】									

関 連 科 目 ， 教 科 書 お よ び 補 助 教 材

関連科目	
教科書	
補助教材等	

学 習 上 の 留 意 点
本科目では，学術交流協定校等で実習･研修･発表を行い，英語や現地語によるコミュニケーション能力を身に付ける。また，海外の学生との交流や企業訪問及び文化遺産訪問などを通し，日本との技術者教育の相違，及び文化･慣習･考え方の相違を学び，グローバルな人材としての視野を広める。

担 当 教 員 か ら の メ ッ セ ー ジ

授 業 の 明 細

回	授業内容	到達目標	
	4月：学内ガイダンス	学内ガイダンスに参加し内容について理解することができる。	
	4～5月：申込みと受入先の決定	受入先について調査を行い，申込みおよび受入先を決定することができる。	
	6～7月：事前教育	本科目の意義と目的および研修中の注意事項などに関する事前教育について理解し，渡航前の準備を行うことができる。	
	7～8月：事前発表会	学術提携校での英語による発表内容について，国際交流室委員と相談し，受入先における研修内容などについて，発表することができる。	
	夏季休業中：実施	夏季休業中に，学術交流協定校において２週間以上の実習・語学研修などを行うことができる。	
	10月末：報告書提出	別途定める，1）海外研修単位認定願，2）海外研修報告書，3）海外研修日誌，4）海外研修証明書を提出し，研修で得られた成果を報告書としてまとめることができる。 ※上記書式は本校ホームページ/在校生向けのページよりダウンロードする。	
	11月：報告会	実習・語学研修などの成果をまとめ，海外研修報告会（または面接）において発表することができる。	
総 授 業 時 間 数			2週間以上